

3論文を選定

日測協、応用
測量論文奨励賞

日本測量協会（日測協、清水英範会長）は30日、今年刊行する応用測量論文集第33巻に掲載する13論文のうち、特に優秀な論文として3論文を「応用測量論文奨励賞」に選定したと発表しました。日測協は地理空間情報の整備における測量の重

要性を踏まえ、「応用測量論文集」を毎年刊行している。

応用測量論文奨励賞に選ばれた3論文と著者は次の通り。

▽QZSSが提供するセンチメートル級測位補強サービスの天空率を用いた移動測位時の性能評価Ⅱ山田真氏（日本大学大学院）ほか2人

▽都市河川でのGNSS/SLAMによる屋内外シームレス測位Ⅱ中川雅史氏（芝浦工業大学教授）ほか4人

▽地下街を含めた3D都

市モデル構築に向けた課題整理Ⅱ浜崎達真氏（国際航業）ほか5人。